

# 水道施設機能診断マニュアル

## 目 次

### 持続可能な水道事業運営のために

- 1) 水道施設更新の現況と施設老朽化の見通し ..... 1
- 2) 水道事業における資産管理と機能診断 ..... 3

### 用語の説明 ..... 4

### 水道施設の機能診断と本マニュアル使用上の留意事項

- 1) マニュアルの作成目的 ..... 8
- 2) パソコンによる評価点自動計算 ..... 8
- 3) 本マニュアル及び機能診断の特徴 ..... 8
- 4) 位置づけと適用範囲 ..... 10

## 1. 総説

1.1 水道施設の機能 ..... 13
1.1.1 基本的な考え方 ..... 13
1.1.2 水道施設の機能とは ..... 13
1.1.3 水道施設に要求される機能 ..... 15
1.1.4 機能の低下 ..... 19
1.2 機能診断の概要 ..... 21
1.2.1 機能評価と機能診断 ..... 21
1.2.2 機能評価及び機能診断の手法 ..... 21
1.2.3 機能診断において考慮すべき事項 ..... 23
1.2.4 機能診断に基づく計画的な機能改善 ..... 23
1.2.5 既存情報の活用整理 ..... 27
1.2.6 評価に用いるデータの基準日 ..... 28

## 2. 機能診断・機能改善構想策定の基本事項

2.1 実施手順 ..... 29
2.2 実施方法 ..... 31

## 3. 機能評価

3.1 施設全体機能評価 ..... 37
3.1.1 取水施設の施設全体機能評価 ..... 39
3.1.2 導水施設の施設全体機能評価 ..... 48
3.1.3 净水施設の施設全体機能評価 ..... 56
3.1.4 送水施設の施設全体機能評価 ..... 61
3.1.5 配水施設の施設全体機能評価 ..... 66
3.2 設備別機能評価 ..... 75
3.2.1 設備別機能評価の手順 ..... 75

3.2.2 設備別機能評価の実施内容	76
3.3 管路別機能評価	86
3.3.1 管路別機能評価の手順	86
3.3.2 管路別機能評価の実施内容	92
3.4 詳細な機能評価の必要性の検討	98
3.5 評価結果の集約	100
3.5.1 施設全体機能評価結果及び設備別機能評価結果の表示とまとめ	100
3.5.2 管路別機能評価結果の表示とまとめ	106
<b>4. 機能診断</b>	
4.1 機能診断の基本事項と留意点	109
4.1.1 機能診断の基本事項	109
4.1.2 機能診断の留意点	110
4.2 設備別機能診断	112
4.2.1 設備別機能診断の実施手順	112
4.2.2 設備別機能診断の採点基準	114
4.3 管路別機能診断	120
4.3.1 管路別機能診断の実施手順	120
4.3.2 管路別機能診断における改善必要度の算出	122
<b>5. 機能改善方策選定</b>	
5.1 機能改善方策の選定	127
5.2 機能改善方策選定（カルテシート-4）の記載例	132
5.2.1 設備の機能改善方策選定例	133
5.2.2 管路の機能改善方策選定例	139
<b>資料</b>	
資料 1 参考指標用のデータシート及びカルテシート-1	141
資料 2 設備別機能評価用のカルテシート-2A 及びカルテシート-2B	159
資料 3 職員意向調査による施設機能満足度の計測	186
資料 4 一対比較法による最適代替案の選定	194
資料 5 水道施設の機能低下現象と原因	197
資料 6 水道施設の点検・整備	218
資料 7 水道施設の改善施策例	232
資料 8 耐震性の簡易評価	239
資料 9 地震時における地盤の液状化及び揺れやすさ	251
資料 10 バックアップ水量を考慮したときの改善優先度	253
<b>参考文献</b>	255

## よくある質問（FAQ）

### 「水道施設機能診断マニュアル」と「これは楽々、機能診断」の使い方

Q0-1：このマニュアルはどの部分を重点的に読めばいいの？……………	257
Q0-2：このマニュアルを読まなくても「これは楽々、機能診断」で機能診断ができるの？……………	257

### 評価・診断全般

Q1-1：機能診断は、アセットマネジメントにどのように活かすの？……………	257
Q1-2：機能診断で「いつまで使えるか、いつ更新しなければならないか」が分かるの？ · 258	258
Q1-3：診断・評価はどのような場合に行うの？……………	258
Q1-4：診断・評価はどのようなサイクル（期間、頻度）で行うの？……………	258
Q1-5：診断・評価は、技術者以外が実施してもいいの？（事務系職員が維持管理している場合など） ………………	259
Q1-6：診断・評価は、一人が実施してもいいの？……………	259
Q1-7：複数の者による評価結果は、どのような方法で集約するの？……………	259

### 施設全体機能評価

Q2-1：施設全体機能評価では、どのようなデータを用意すればいいの？……………	259
Q2-2：施設全体機能評価用のデータが十分に揃わないけど、これで評価していいの？ · 260	260
Q2-3：施設全体機能評価は、必ず行う必要があるの？……………	260

### 設備別・管路別機能評価

Q3-1：設備別や管路別の機能評価では、評価に個人差が出るけどいいの？（担当者によって経験や感覚が異なる） ………………	261
Q3-2：設備別機能評価用のカルテシート-2Aの評価区分にある「気になる」や「不安を感じる」はどのように区別するの？ ………………	261
Q3-3：設問に対する評価区分（回答）が分からぬときは、どうすればいいの？ ………………	261
Q3-4：2つ以上の「特別な事項」の設定も可能なの？ ………………	262
Q3-5：設備と管路では、評価に際して設問数や評価点の配点方法が異なるのはなぜ？ · 262	262
Q3-6：設備別・管路別機能評価用のデータが十分でないけどこれで評価してもいいの？ · 262	262
Q3-7：管路別機能評価で推定値を用いる場合は、推定値の信頼性はどのように考えるの？ 262	262
Q3-8：カルテシート-2 のない設備はどのように評価すればいいの？……………	263
Q3-9：設備別機能評価で、予備設備や予備池の評価区分はどのように考えればいいの？ · 263	263
Q3-10：機能低下の原因が分からぬときはどうすればいいの？（機能低下の現象は分かっているけど原因が分からぬ） ………………	263

Q3-11 : カルテシート-2Bに不具合（機能不全）の設備・資機材名を記入するときは、どの程度の内容を記入するの？（設備という大くくりなの、構成パーツまで書くの？）	263
Q3-12 : 管路別機能評価で、地盤の液状化危険度やゆれやすさはどのように調べたらいいの？	264
Q3-13 : 修繕（更新）を予定している設備・管路があるけど、カルテシート-2によって評価する必要があるの？	264

## 機能診断

Q4-1 : 改善必要度によって改善優先順位が決まるの？	264
Q4-2 : 必要な設備が設置されていない場合は、改善必要度はどのように考えればいいの？	264
Q4-3 : 容量不足など機能的に不十分な場合には、改善必要度はどのように考えればいいの？	265
Q4-4 : 小規模施設の設備は故障時等の影響水量が一般的に小さいので、改善が後回しになってしまわない？	265

## 改善方策選定

Q5-1 : 改善方策が分からないときはどうすればいいの？	265
Q5-2 : 開削工法で管路の布設替えを行うと決まっていても機能改善方策選定を実施するの？	265
Q5-3 : カルテシート-1では課題が抽出できても、カルテシート-2及び-3では評価・診断が困難な場合には、どうすればいいの？（例えば、用水供給側の施設・設備に課題があり、受水側がその対応策を考える場合など）	265